

## 熊谷駅西通り商店街振興組合

埼玉県熊谷市



### 組合概要

発足年 1991年(平成3年)

組合員数 45人

### 組合の組織

組合役員数 10人

出資金 一口：1,000円

賦課金 なし

### 組合員構成

総合食料品：2店

食料品以外：38店

## 地元商店主同士の親睦と地域住民の安全・安心を見守る

JR高崎線熊谷駅の北口から熊谷市役所方面の西通り商店街の商店や企業から構成される商店会で、設立は平成3(1991)年。平成21(2009)年に商店街全体の街並みに統一感をもたせるファザード工事を実施した。

熊谷は、関東一の祇園と称される「熊谷うちわ祭」が開催されることで知られる。同組合として、うちわ祭協賛大ワゴンセールを開催するほか、11月に開催されるえびす講に合わせ、「えびす大商業祭福引き大売り出し」、「はぴウェーブフェスタ祭」などを開催している。

こうした商店街のイベントに、地元の立正大学の一部を呼び込んだりしている。

商店街の主な客層は、高齢者や主婦層で、歩いて買い物できる貴重な場となっており、熊谷駅防犯センター「安心館」が商店街に設置され、警備員を常駐させるなど地域の防犯活動の拠点となっている。